

編集後記

三月になると思い出すのはツクシ
摘みです。子ども時代、近くの川の
堤防はわが家の庭の延長でした。春
は、まだ何も芽吹いていない一面の
枯れ草の土手に、ツクシが頭を出す
ところから始まります。「あつた、
あつた」と見つけるのが楽しみな時
期の次は、取っても取っても尽きる
ことのないツクシ摘み。私は、日が
な一日、堤防で遊びほうけていまし
た。
倉橋惣三は、「春になる」の中で
次のように書いています。

*

世間の俗用に忙しいおとなたちは、その小さい春の子ら―草の芽

や、かわいらしい蕾や、やわらかく
うるおう土のつやや、ひくく立ちそ
めるかげろうのいきに、なんの気も
とめなかつたりしますが、生来の自
然詩人といつてもいい幼い子らは、
いつも敏感に、それらの春の子らの
足音を感じます。殊にそれは、野に
近く住む子らの大きな楽しさであ
り、幸福であります。(子どもの心
とまなごしで『フレールベル館』)

*

日が沈みかけ、いつぱいのツクシ
をもつて帰ると、母はそれをお盆に
のせ、一つ一つはかまをとつてくれ
ました。その手さばきのみごととなこ
と。見る見るうちに積み上げられて
いくはかまの山を、私はまるで魔法
にかかったように見つめていまし
た。こうして、ツクシは夕食のおか
ずになりました。

(伸)

幼児の教育

第一〇二巻 第三号

(二〇〇三年三月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十五年三月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8610 東京都文京区大塚二二―一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五二―一

発売所 株式会社 フレールベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一―四―九

☎〇三―五三九五―六六一三(営業)

☎〇三―五三九五―六六〇四(編集)

振替 〇〇―一九〇―二二―一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレールベル館にお願いいたします。